

配布		文書の種類	管轄	保管場所
①	－	本紙	－	－
②	1923年 大正12年11月	【文書】内乱又は暴動に因る不法行為と国家の責任 (山本権兵衛第二次内閣 外務省条約局第三課)	外務省	※1 外交資料館
③	1924年 大正13年3月19日	【新聞記事】東京日日新聞 支那政府、賠償額30万円を日本に要求	－	毎日新聞提供データベース「毎索」
④	1924年 大正13年5月27日	【閣議決定】慰謝料20万円の支出を決定した文書	外務省	外交資料館（外務省の公文書館） ※2 アジア歴史資料センター
⑤	1923年 大正12年9月	【電信文】内務省警保局長より各地方長官宛電信 (船橋海軍送信所)	防衛省	※2 アジア歴史資料センター ※3 防衛研究所
⑥	1923年 大正12年12月16日	【会議録】第47回帝国議会 衆議院 本会議 第5号 永井柳太郎議員	衆議院 記録部	国会会議録検索システム 帝国議会会議録検索システム

※1 【外交史料館とは（HPより抜粋）】

外交史料館は、幕末以来の日本の外交史料を保存し、皆さまの利用に供している外務省の公文書館です。

※2 【アジア歴史資料センターとは（HPより抜粋）】

アジア歴はインターネット上の資料館（デジタルアーカイブ）です。

国立公文書館、外務省外交史料館、防衛省防衛研究所から、デジタル化されたアジア歴史資料（近現代における日本とアジア近隣諸国等との関係に関わる日本の歴史的な文書）の提供を受け、データベースを構築してインターネットを通じて公開しています。

※3 【防衛省防衛研究所とは（HPより抜粋）】

防衛研究所は、防衛省のシンクタンクであるとともに、我が国唯一の国立の安全保障に関する学術研究機関です。安全保障や戦史に関する調査研究を行うほか、戦史史料の管理・公開を担っています。